

研究発表 「実践デジタルテクニックの開講」

金沢大学内留生 村上 拓

はじめに

「ワンポイントアドバイス」を中川先生に命ぜられ、デジカメ撮影テクニックを隔週執筆で引き受ける。

テクニックの一部を紹介

1. デジカメの扱い方

デジカメの仕組み・・・レンジファインダー、液晶画面

どのように記録されるか？（CCD、CMOS）

デジカメの構え方・・・撮影の最大の敵「ブレ」をどのように克服するか？



2. 取材

ソフトフォーカス・・・解説書などにはストッキングを使う

見あたらないので半透明ゴミ袋を使用

ぼかす（手前ピント・奥ピント）・・・ポートレートなどは手前ピント

ぼかさない（奥行き）・・・道や室内（ホール）

光の調節・・・順光、逆光 → 明るい暗い（白と黒）の差が大きい場合

どちらに露出を合わせるか？

3. 構成

歪み・・・レンズの特性（望遠・広角）→ 凹凸

夜景・・・シャッタースピード → （例）蛇口から水を蓄える方法

小さい容器に水を一気に溜めるか、ぼたぼたとゆっくり溜めるか。

小さい容器（試験管）なのでちょっとでもズレ（ブレ）ると、水がこぼれて（ピンボケ）しまい失敗写真になります。

レイアウト・・・黄金分割 → 縦横7対3または8対2くらいで分割するように心がけると、それなりにバランスよく見えます。